



1

安全学習支援事業「サイバー犯罪防止」

沖縄県警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課 サイバー犯罪対策係 沢辺猛さん。

5月20日(金)に沖縄県警本部の巡査部長である沢辺さんをお招きし、「サイバー犯罪防止」のための講話をしていただきました。近年、小中高ともにスマホ等の所有率が大幅に増加する中で、青少年が巻き込まれるトラブルも増加していることを、事例をまじえて話され、各教室で視聴した生徒も熱心に聞き入っていました。やはりスマホ、タブレットなどが身近にあるため、自分自身も巻き込まれる可能性があるかとの危機感を持って聞いていたようです。



(左) 講話をする沢辺巡査部長。(右上) リモート講話の運営にあたる生活委員。(右下) 感想記入。

お礼のこたば

私はサイバー犯罪について深く考えたことがありませんでした。しかし、今日の少年犯罪防止の講話を聞いて、たくさんのことを学ぶことが出来ました。多くの人が利用しているスマートフォンはとても便利なものですが、間違った使い方をすると人を傷つけたり、周りに被害などを与えたり、犯罪に巻き込まれたりするということが良く分かりました。

特に、私たち中学生は、心が揺れ動く時期でいろんな事に興味を持つ年頃です。つい誘惑に負けて間違った判断や行動をしてしまうことがあります。しかし、今日の講習会で学んだことを生かし、友達への態度や言葉にも気をつけて生きたいと思えます。

今日は私たち中城中の生徒のためにいろいろ教えて下さり、本当にありがとうございました。
生活委員長 屋宜 創太

3

学校からの電話連絡について(お願い)

お子様の体調不良やご相談がある場合に、学校からお電話をいたします。

保護者の皆様あてに「電話連絡について(お願い)」文書をお届けしておりますが、次の内容について再確認をいたします。新型コロナ対応もありますのでご理解とご協力をお願いします。

○学校から電話をする場合

- 1度だけ着信があった場合……急用ではありません。再度、学校からお電話をいたします。
- 2度連続で着信があった場合…緊急にお伝えすることがありますので、直ちに学校へ返電をお願いします。

3

校長講話① 学校教育目標を再確認しました。

～多様な人々と協働して課題を解決していく社会の一員として育てて欲しい～

校長講話は学校教育目標の具現化に向けて、校長が生徒へメッセージを届けるチャンスです。今年度は、今回の5月18日(水)と9月22日(木)、11月17日(木)、1月19日(木)、3月2日(木)の年間5回計画されておりますが、コロナ禍の折、昨年以降リモートでの実施となる予定です。

初回となる5月18日は、本校の学校教育目標である「夢と志を持って主体的に学び、心豊かで、心身たくましく生き抜く生徒の育成」について、あらためて全校生徒で確認する場としました。

一文で表記される本校の教育目標を3パートに分けて説明したあと、教育目標に近づく生徒の姿(学校生活や部活動に励む様子)をスライドにまとめ、全員で視聴しました。

また、講話では「いじめのない学校づくり」が校長の願いであることを伝え、講話後の感想にも、自身が嫌なことをされた体験から、今自分にできることを記述する生徒も多くいました。



(上)感想記入のためのメモをとりながら校長講話を聞いている1学年の生徒。

(下左)講話終了後に、静かに感想を記入する3年生。(下右)担任と校長講話を振り返る2年生。

【お知らせ】今年度からスマホ連絡アプリ「スクリレ」を導入しております。詳細は担任まで。

(校長講話の感想) ※一部省略して表記しています。

1年1組 伊佐愛授

いじめは絶対にしてはいけないということは私も校長と同じ考えだ。いじめで命が失われることもあり恐ろしいこと。中城中には無いと信じている。

1年1組 新里留奈

校長先生、これから未来に向けての話やいじめのない学校の話してくれてありがとう。このことでいじめが少なくなってくると良いなと思う。

1年1組 仲本奈那美

中城中の先生方が私たちに期待し応援してくれていることが分かったので、知徳体の全ての目標が実現できるように頑張りたい。皆がより良い学校生活を送れるように、いじめのない学校にしたい。

1年1組 嘉島瑠子

いじめをされて誰も喜ぶ人なんていない。だからダメだと思う。いじめを無くすために何か出来ることを考え実行してみたい。

1年1組 藤井瑛大

悪質でたちの悪いいじめもそうだけど、自覚の無いいじめが一番なくなると思う。「遊んでいるだけ、ジャレているだけ」というなのいじめがある。自覚無い人は一生気づけないのか。

1年1組 津波古七灯

いじめをすると「いじめられた側」は良い気持ちにならないし、結局最後は「いじめていた側」も良い気持ちにはならない。周りに迷惑をかけるだけなので私はいじめを無くしたい。

1年2組 荒川納琉海

夢のために主体的に学んで欲しいと聞き、この目標を頑張ろうと思った。いじめのない学校のために班活動などで皆と仲良くしていきたい。

1年2組 赤澤遥花

校長先生の意見に賛成だ。校長のいじめはいけないという願いが私の心にともて響いた。

1年2組 松村鷹典

僕が大事だと感じ今後意識したことは、将来働く時、仲間や地域の人と協力することが大事と言っていた。将来、海外で働こうと思っている僕は、このアドバイスを生かして、仲間との協力を意識したい。

1年2組 新垣志帆

これから学校教育目標を意識して活動していきたい。日々の生活でSDGsに関係していることなどを考えながら過ごすなど自分にできることを考えたい。

1年2組 屋良繁朝

部活動を真剣に取り組み、先生や家事の手伝い、何気ないあいさつなど、どんな小さな事でも積極的に行動したい。

1年3組 島袋白琉

大人になると社会の人々と協力していかなければならないのだから、そのためにいじめを無くしたい。人々と協力するために、あと1つ目標が必要だ。

1年3組 黒島一樹

学校教育目標は生徒が意識しないといけない基本的なことだから守らないといけない。小学校の頃、いじめがあったとき、いじめを注意できない自分がいた。これからは学校教育目標を必死で守りたい。

1年3組 宮城琉音

学校教育目標に込められた思いを知った。いじめのない学校にするためには一人一人が命の尊さを知ることだと思う。

1年4組 新垣しいな

印象に残った言葉は「夢と志を持って」です。生徒会を中心にSDGsをしていることもわかり、自然のことも考えていてスゴイと思った。

1年4組 金城明香里

「徳」の願いは、友達や周りの人を助けるということ。いじめのない学校にもつながるし、目標を忘れて今後学校生活を過ごしたい。

1年4組 玉那覇果鈴

「心豊かで」は人を助けたいと思う気持ちの他、きれいな風景を見て美しいと思えるような気持ちや友達を応援したくなる気持ちも大切だと分かった。

1年4組 村山葵

仲間と協力することは、校長先生の願いである「いじめのない学校」につながっていて、協力することの大切さを改めて感じた。

1年4組 久志亘

学校教育目標には3つの想いがあり、それをいろいろな場面で教えているのだと先生方が努力していることが伝わった。

1年5組 安里梨沙

「いじめのない学校」にするために、固まっている子がいたらすぐ助けてあげ、仲間と協力することが大事だと感じた。学校教育目標では「知」を頑張り、主体的に取り組むことを大切にしたい。

1年5組 玉那覇日希

先輩方がこの学校をいつもキレイにしてくれている事がものすごく分かった。知・徳・体の全ての達成できるように先生方が支えていることも分かった。私たち1年生も学校を支えていけたらと思う。

1年5組 上原絢音

いじめに関する法律があることを初めて知った。いじめが起きないように、これまで以上に気をつけて行動したい。

1年5組 喜屋武龍牙

いじめのない学校をつくるのは難しいかも知れないが、中城中では起きないようにしたい。将来は良くするもので、どのようなことがあっても諦めずに乗り越えていけるようになりたい。

2年2組 久志菜梨絵

あまり学校教育目標は意識していなかったけど、先生方がその目標について努力しているので、生徒も頑張っていかなければと思った。平和に過ごせる学校づくりが必要で、協力してけたら良いなと思う。

2年2組 比嘉心音

教育目標は生徒一人一人が楽しく充実した学校生活を送るためにとても重要だと思う。改めて見ると協力することや頑張ることの大切さが込められている。皆が意識すればいじめの無い中城中になる。

3年1組 宮里苺樹

私の学校は、皆仲が良く素直な人がたくさんいると思う。あいさつ、掃除、交通ルールを守るなど当たり前のようにしているし、部活動もしっかり取り組んでいてカッコイイと感じる。

3年1組 伊佐匠未

知・徳については自分が心がけている事なので出来ていると思う。いじめはやってはいけないと胸を張っていくことができる。卒業まで時間があるので、大人になっても自らを誇れるよう努力していく。

3年1組 喜屋武昂

お互いを認め、尊重し、思いやりを持つことが大切だと思う。持続可能な社会を実現するためにSDGsの取組にも積極的に取り組みたい。

3年1組 砂川文香

志望する高校や将来の夢に向かって、受験という壁をみんなで乗り越えたい。そのために周りと一緒に勉強し、互いにアドバイスしあうことが大切。

3年1組 當間龍平

「心豊かで」という部分が中城中をつくっていると思う。だから心優しく、親切にして中学生を送り、学校がより良く楽しくなるようにしていきたい。

3年1組 米須旭

中城中が良い学校なのは生徒全員の協力のおかげだと思う。委員会活動や部活動を一人一人が頑張っているから学校の雰囲気良くなっていると思う。

3年1組 知念麗朱

授業中に抜け出したり、校則を破る生徒がいない中城中は良いなと思う。だけど、上下関係は厳しくないが、後輩が敬語を使えるように教えていきたく。

3年3組 嘉味田朝実

学校教育目標に込められた思いを初めて知った。先生方が一生懸命指導してくれているので、私もその想いに応えていきたい。

3年3組 眞喜志壮

正直、まだ将来の夢は定まっていないけど、思い描いている未来の理想図がある。それを実現させるために何事にも主体的に取り組みたい。

3年3組 仲真心

1年の頃から見ている教育目標だったが意味を知って良かった。受験までに自信を付け、第一志望の高校やその先の希望する職業につけるよう頑張る。

3年3組 棚原碧

これからの学校生活をどのようにしていくと良いかを考えることができた。自分の考えを大切にしつつ、相手の考えも尊重できるようになりたいと思う。

3年3組 末吉郷音

いじめのない学校にしていくために、一人一人がしっかり思いやる心を持っていれば少しは減ると思う。相手の立場を意識した発言が必要だと思う。

3年4組 比嘉美音

中城中は夢と志を持った生徒がたくさんいる。しかし、いじめが無いわけではない。仲間と協力し、困っている人には手を差し伸べられる生徒になる必要があると改めて思った。

3年4組 與世山帆風

以前は学校教育目標の意味なんて詳しく知らなかったが、言葉の深さを知った。また、いじめを無くすために自分たちのアンケートを大切にしたい。

3年4組 我如古唯宇

学校教育目標の心身たくましく生き抜くためには、仲間の協力が必要だと気付かされた。様々な場面で、仲間や地域住民との協力・協働は欠かせない。

3年5組 呉屋心優

心豊かであればいじめをする人は少なくなると思うし学校生活で協力し合う場面は絶対にあるので、いじめがなくなれば互いが接しやすくなると思う。

3年5組 前田美優

時間を見つけて少しでも勉強し夢を叶えられるようにしたい。壁を乗り越えるために諦めないことが大切だと思う。

3年5組 又吉優斗

夢と志を持って進学や就職を頑張る。いじめはダメだという校長先生の思いを知った。

3年5組 山川美羽

乗り越えなければならない壁について、地域との関わりを持って社会と協力、協働することが必要になることを意識していく。

3年5組 吉田大起

部活動などはあともう少しなのでしっかりやり、受験生らしく主体的に学習に取り組んでいくことを大切にしたい。